

# 千葉県がその発祥の地である「酪農」を応援する専門チームを創設

千葉県がその発祥の地である「酪農」を応援するため拠点内若手職員らによる『酪援部（らくえんぶ）』を立ち上げ、県内の生乳消費量UPや酪農経営改善等に資する企画を検討・実行。

## ○ 施策分類

牛乳・乳製品、畜産経営安定対策

## ○ きっかけ・背景、課題の把握

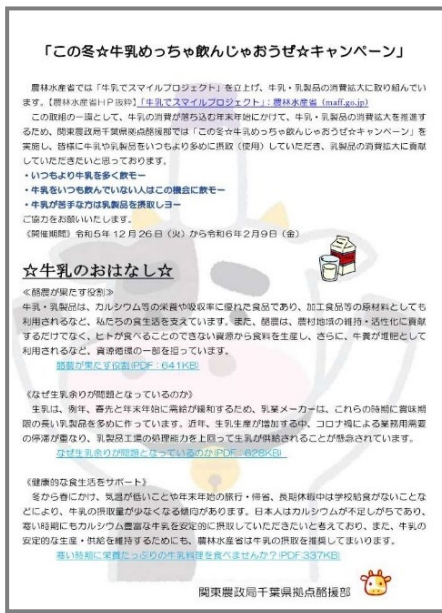
千葉県は本邦における酪農発祥の地。その維持・発展は当県の使命であり、ひいては地域農業の振興にもつながると考え、酪農家を応援する専門チーム「酪援部（らくえんぶ）」を創設し、コロナ禍から続く牛乳消費の低迷、近年の飼料・資材の高騰等、地域酪農の現状把握や関係機関、生産者との意見交換をしつつ取組案を検討。

## ○ 取組の内容

千葉県酪農農業協同組合連合会や乳製品宅配事業等を営む企業を訪問。牛乳の消費が落ち込む一方で、バター等の生乳加工品には根強いニーズがあることや牛舎の確保等の問題から、新規就農が難しいという課題が判明。この冬には当拠点オリジナル企画「この冬☆牛乳めっちゃ飲んじゃおうぜ☆キャンペーン」をHPにて発信し、年末年始における生乳消費の拡大を促した。

## ○ 効果・成果、今後の方向性

民間企業や専門農協との関係構築に成功。新たな視点から酪農が抱える課題や維持・発展の可能性を把握した。今後は年度を超えて、更に「部活動」を継続、活性化させていく所存。関係機関や生産現場等との連携を深め、『千産千消』も意識しつつ効果的な企画の実現を模索していく。



↑ 県拠点HPに特設した個性的なバナー。

「今後も年度を超えて、創意工夫し、効果的な応援を繰り返す」

